

平成25年7月宇土市教育委員会会議録

開催日	平成25年7月10日(水)
場所	宇土市教育委員会庁舎2階会議室
会議種類	定例会
出席委員	木村峰子委員長 伊豫富久委員長職務代理者 岩村俊明委員 長尾忠委員 木下博信教育長
事務局出席者	山本桂樹教育部長 佐美三洋学校教育課長 志垣千津子生涯学習課長 木下洋介文化課長 長溝常義スポーツ振興課長 中山麗慈給食センター所長 船田元司学校教育課長補佐
開会	午前10時

議事日程	1 会議録署名委員の指名
	2 会期の決定
	3 前回の会議録承認について
	4 議案第40号 宇土市招致外国青年任用規則の一部を改正する規則について
	5 議案第41号 宇土市民体育館条例の一部を改正する条例の施行規日を定める規則について
	6 議案第42号 宇土市学校給食専門委員会の委嘱について

報告事項	教育長, 教育部長, 各課(館・所)長, 指導主事
------	---------------------------

【議 事】

[案件]	「日程第1 会議録署名委員の指名」
[採決]	長尾委員, 伊豫委員に決定

[案件]	「日程第2 会期の決定」
[採決]	本日一日と決定

[案件]	「日程第3 前会議録の承認について」
[採決]	承認

[案件]	「日程第4 議案第40号 宇土市招致外国青年任用規則の一部を改正する規則について」
[説明] 佐美三学校教育課長	住民基本台帳の一部を改正する法律の施行, 平成25年度財団法人自治体国際化協会招致外国青年任用規則及び熊本県招致外国青年任用規則の一部改正に伴い, 規則の一部を改正する必要があるため提案するもの。
[質疑・意見] 岩村委員	任用期間は最長1年となっているが, 市は引き続き5年間任用できるとなっているので, 最長はいらぬのではないかと。最長1年とすると, 1年以上は任用しませんと, 文言的にならないか。
[説明] 佐美三学校教育課長	任用期間は1年で切るが, 再任用により最長は5年となっている。また, 財団法人自治体国際化協会及び県の規則に準じて行っている。
[採決]	承認

[案件]	「日程第5 議案第41号 宇土市民体育館条例の一部を改正する条例の施行規日を定める規則について」
[説明] 長溝スポーツ振興課長	宇土市民体育館条例の一部改正に伴い, 宇土市民体育館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める必要があるため提案するもの。
[採決]	承認

[案件]	「日程第6 議案第42号 宇土市学校給食専門委員会の委嘱について」
[説明] 中山給食センター所長	宇土市学校給食共同調理場設置条例施行規則(昭和53年教委規則第10号)第7条の規定により、新たに委嘱する必要があるため提案するもの。 委嘱期間は、平成25年4月1日から平成27年3月31日までである。
[質疑・意見] 岩村委員	施行規則によって、それぞれの人を選任されているので問題ないのではないかと。
[質疑・意見] 長尾委員	4月1日付け辞令が交付されているのに、なぜ今提案するのか。
[説明] 中山給食センター所長	この中に、先月承認された運営委員会の代表2名が入っており、7月2日に開催した運営委員会で2名の方が選任されたためである。
[採決]	承認

[報告事項] 木下教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症の問題が上がっているが、現在のところ、市内の学校からの報告はない。 ・学校訪問はよろしく願います。 ・岡崎先生の講演があったが、この方は学校現場のことを十分理解しておられ、保護者からも大変好評であった。 ・7地区での教育で語ろう会を、先日網田地区で開催、55名の参加があった。委員の皆様も地元である時はよろしく願います。現場の小さな問題ではなく、5年から10年のスパンで考えている。 ・事務所では会議があり、所長より、宇城の中体連を見に行ったが、大変感動した。心と体が育ついい機会であると再認識した。 ・熊本版コミュニティスクールについて、本市でも全校同型であるが、文科省のコミュニティスクールは、5校で充実してきている。また、走潟小学校については、明日、走潟公民館で語ろう会があるので、小学校のことも良く解るのではないかと。 ・7月14日走潟地区の夏祭りが小学校グラウンドで開催される。子どもを中心とした、地区民の手作りの祭りで、興味をもっている。 ・夏休みの生徒指導。不登校の中学生が増えてきている。先生たちのびしっとした生徒指導が必要ではないかと。
山本教育部長	<p>1市議会定例会(6月)について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般質問が教委に対し、5人の議員から6項目についてあった。 <ul style="list-style-type: none"> ①日本の領土の教育について ②進級対策と教育格差 ③図書館を起点にしたまちづくりのにぎわいについて ④幼稚園・保育園の図書問題について ⑤小中学校のエアコン設置について ⑥安全・安心なまちづくりについて ・専決承認1件、予算関係1件 ・その他報告 <ul style="list-style-type: none"> ①米飯給食拡大への取組について ②フライヤー及び食器保管庫の購入状況 ③鶴城中学校だ2グラウンド芝生化事業のスポーツ振興くじ助成金不採択 ④花園公民館駐車場整備工事の進捗状況 <p>2教育で語ろう会について</p> <p>3子ども議会について</p> <p>8月6日開催するので、出席をお願いします。</p> <p>4そろばんの時間について</p> <p>事業仕分委員会の評価結果、不要廃止との意見を受けた。総合学習の時間を割いてまでも行う必要があるのか。</p> <p>事業仕分を受けて、市の対応方針であるが、不要としてあるが、平成25年度は、文科省の指定を受けているので、継続して行う。26年度については、検討することで委員の了承を受けている。</p> <p>変更する場合は、文科省に報告する必要があるため、一定の方針を出す必要がある。今年度策定中の第2次教育振興基本計画のアンケートの中でもそろばんの時間についての欄を設けて、意見を伺う予定である。また、学校現場の意見聴取や委員の意見も求める予定である。</p>

佐美三学校教育課長	第2次教育振興基本計画の策定状況について説明する。各委員の意見・助言をお願いする。
古川指導主事	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の不登校及び不登校傾向の状況について説明する。 ・学校訪問について、協力依頼する。
志垣生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度「宇土市少年の主張」開催について説明及び出席について依頼する。 ・宇城地区社会教育・公民館大会について参加依頼する。
木下文化課長	<p>市指定文化財の指定解除について説明する。 文化財:宇土市門内町にある武家屋敷の表門 昭和53年10月9日に指定, 35年経過。老朽化が酷く, 個人で維持管理するのは困難とのことで指定解除の相談があり, 庁内で検討しているところである。 市が買収, 保存管理となると, 多額の予算を必要とする。しかし, 最低でも指定は門の部分だけなので, 門だけでも残したい。 文化財保護条例第5条に, 委員会は, 指定文化財がその価値を失った場合, その他特別の理由があるときは, その指定を解除することができる。また, 宇土市文化財審議会条例第2条に, 審議会は, 文化財の指定, 解除及び保存並びに活用に関し, 教育委員会の諮問に答え, 又教育委員会に意見を具申し, そのために必要な調査研究を行うと規定されているので, 本人から文書で正式に申請されたら, 審議会に諮問し, その答申を基に, 委員会に議案として提案する。 県の文化課に確認, 台風等で倒木し再生不可能な場合には指定解除できるが, 建物等の指定解除の事例はないとのことで, 担当課としても苦慮している。</p>
伊豫委員	教育で語ろう会が開催されましたが, 教育で語ろう会の中身, 流れが解れば, 事前に報告, 連絡してほしい。委員としても重要なものである。委員として出ていくときの事前準備が必要である。
佐美三学校教育課長	教育で語ろう会の開催について, 説明する。
伊豫委員	語ろう会の時間については, 正味90分程度予定されているが, 実施プランの説明については, 何分か。
佐美三学校教育課長	30分程度を予定している。
伊豫委員	教育の強み, 弱みについての意見が多く出るのが心配である。
佐美三学校教育課長	網田地区では, 開会前に配布し, 語ろう会, 全体の中で書かれていた。
伊豫委員	項目について, 工夫しないと, 本当のことは出ない。強み弱みだけ考えてしまう。もう少し簡単に書けるような言葉はないか。
佐美三学校教育課長	第1次の教育振興基本計画の中で, 実績を成果として, それによって課題が出てくるのを挙げて具体的に検討する。ただ, 強み弱みだけでは漠然としている。こういうのも参考にしたい。
木下教育長	昨日も言ったが, 強み弱みにこだわらず, 自由に意見を述べてもらいたい。
伊豫委員	花園の強み弱みについて意見が出るのか。網田については, コミュニティスクールを行っているので意見が出やすい。前もって説明し配布してあれば書いてもらえるだろう。
長尾委員	うと広報によって配布したハガキによって寄せられたアンケートについて, 地区ごとに意見を出しあってはどうか。
伊豫委員	前回の教育振興基本計画の策定に携わったスタッフはほとんどいないのではないかと。新たなことをしなければならぬ。前回よりさらに上向きにと考えると担当者も大変だろう。
山本教育部長	設問の仕方についても説明する必要がある。
長尾委員	昨日の会でも, 年配の方は, 教育からかけ離れたことを言われている。よって, 項目ごとに行った方が充実した話ができるのではないかと。
岩村委員	設問の仕方について, 事務局として, 第2次で考えているのは, 前回のと同じく, 3つなのか。
佐美三学校教育課長	一次の構成を挙げただけで, 2次については, 検討部会に投げかけ, フレームについて検討, 現在できつつある。

岩村委員	そのことに関して意見を聴取し、それを具体的・きめ細やかに持っていった方が、より具体的なものになっていくのではないかと。漠然として参加者に意見を聞くのもいいが、事務局の思っている方向に意見が出るのか。 2次は、地域を作るためにはどういう環境づくりをしたらいいのか。今後教育のまちづくりをすすめるためにはどんな取り組みをしたらいいのか。その方が意見を出しやすいのではないかと。アンケートを見ると、具体的に意見を出しにくいし、事務局が思っている方向と違った方向に行くのではないかと。
佐美三学校教育課長	各世帯に、ハガキによるアンケートを行っている。16項目を挙げている。また、それ以外についても何かありましたらといったふうに、前回と違った形で行っている。また、いくつかの方法で調査も行っている。
岩村委員	意見を出しやすいように、項目を絞って行うことも必要ではないかと。1次の教育振興基本計画を生かしながら2次の計画につなげる必要がある。
山本教育部長	実際のところ、理解していただくのは難しいと思う。教育について、日頃思っていることを語ろう会で自由に出していただきたい。
伊豫委員	策定について、時間が不足しているのではないかと。 7月で教育で語ろう会が終わるので、第1次の教育立市プランを8月の教育委員会の終了後でも時間を設けて、1ページから過去3年間はどうなのか検証する必要があるのではないかと。そういうこともしないとより充実した物はできないのではないかと。語ろう会も1回ではなく、それ以外について、住民の方の満足感はどうなのか、2次、3次の語ろう会も必要ではないかと。検討委員会には、誰が行い、誰が責任を持って行っているのか。中身を熟知しているのか。また、プランの中で何がしたいのか、一番重要ではないかと。
山本教育部長	流れとしては、語ろう会、アンケートも項目を考えて、意見を拾い上げている。また、担当課による成果と課題と意見とを照らし合わせながら検討委員会でも積み上げていく。その中で出されたものを、委員にも報告していく。積み上げ、修正しながら、より良い振興計画にしたいという思いで進めている。
佐美三学校教育課長	策定スケジュールについて、5月に配布しましたが、7地区語ろう会終了後、取りまとめたものを、委員に中間報告を行いたいと考えている。
木下教育長	方針が出たら、パブリックコメントを出して、意見を聞いて修正していく。語ろう会の目的は、地域の思いを事務局は肌で感じる。地域の教育力、教育に関心を持っていただき、底上げ、呼びかけなど活用のきっかけにしたい。
木村委員長	アンケートについても、強み弱みなど、説明しながらお願いしたい。
木下教育長	時間については、延長することができる。
閉会	11:45

会議録署名	長尾 忠
	伊豫 富久